

ふくろうのひみつ

夜の森を飛んでいる、何だかこわそうな鳥、おとぎ話で魔法使いと一緒にいる鳥といえはふくろうです。

でも、本当はおとなしくて、かわいい鳥なんです。みなさんは、そんなふくろうのひみつを知っていますか。

一つ目のひみつは、ふくろうが行動する時間です。ふくろうは、夜になると大変忙しくなります。ふくろうにとっては、夜が昼で、昼が夜なのです。つまり、人間が起きているときは、いつもぼおっとしていますが、夜になると、えさを取ったり、羽をつくったり、仲間と連絡をとったりと、大忙しになるのです。

二つ目のひみつは、よく動く首です。夜目を覚ますと、右・左・上・下・後ろ・ぐるりと一回りなど、頭をすつきりさせるために、首の体操をしているのです。

三つ目のひみつは、やわらかい羽です。このやわらかい羽は、速く飛んでも音がでません。そのおかげで、えさをとるとき少しも気付かれずに、えものに近付くことができます。

わたしたちがおきている昼間は、いつもぼおっとしているふくろうにも、このようなひみつがあるのです。夜、大忙しのふくろうに会いにいくと、もつといろいろなひみつが見つかるかもしれませんね。

上の文章を形式段落に分けると、六つの形式段落に分けられます。それぞれの段落の中で、一番大切な一文はどれでしょう。上の文章から、それぞれ抜き出しましょう。


ふくろうのひみつ

夜の森を飛んでいる、何だかこわそうな鳥、おとぎ話で魔法使いと一緒にいる鳥といえはふくろうです。

でも、本当はおとなしくて、かわいい鳥なんです。みなさんは、そんなふくろうのひみつを知っていますか。

一つ目のひみつは、ふくろうが行動する時間です。ふくろうは、夜になると大変忙しくなります。ふくろうにとっては、夜が昼で、昼が夜なのです。つまり、人間が起きているときは、いつもぼおっとしていますが、夜になると、えさを取ったり、羽をつくろたり、仲間と連絡をとったりと、大忙しになるのです。

二つ目のひみつは、よく動く首です。夜目を覚ますと、右・左・上・下・後ろ・ぐるりと一回りなど、頭をすつきりさせるために、首の体操をしているのです。

三つ目のひみつは、やわらかい羽です。このやわらかい羽は、速く飛んでも音がでません。そのおかげで、えさをとるとき少しも気付かれずに、えものに近づくことができるのです。

わたしたちがおきている昼間は、いつもぼおっとしているふくろうにも、このようなひみつがあるのです。夜、大忙しのふくろうに会いにいくと、もつといろいろなひみつが見つかるかもしれませんね。

上の文章を形式段落に分けると、六つの形式段落に分けられます。それぞれの段落の中で、一番大切な一文はどれでしょう。上の文章から、それぞれ抜き出しましょう。

	夜の森を飛んでいる、何だかこわそうな鳥、おとぎ話で魔法使いと一緒にいる鳥といえはふくろうです。
	みなさんは、そんなふくろうのひみつを知っていますか。
	一つ目のひみつは、ふくろうが行動する時間です。
	二つ目のひみつは、よく動く首です。
	三つ目のひみつは、やわらかい羽です。
	わたしたちがおきている昼間は、いつもぼおっとしているふくろうにも、このようなひみつがあるのです。